

特定施設を変更する 60 日より前に届出が必要です！

様式第 1 (第 3 条関係) (表面)

※注意！施設の更新の際には廃止届出書と設置届出書が必要になります

特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)届出書

年 月 日

2部(正・副)提出願います

茅ヶ崎市長 殿

届出者 住 所 茅ヶ崎市〇〇●丁目●番●号

名称及び ●●● 株式会社

代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

印

該当する部分以外は二重線で消す

電話番号 0467-●●●-●●●●●●

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項(第6条第1項又は第2項、第7条)定により、特定施設(有害物質貯蔵指定施設)について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		●●● 株式会社	※整理	代表者印(会社印ではない) 押印に代えて代表者(事業主) の自署でも可
工場又は事業場の所在地		茅ヶ崎市〇〇●丁目●番●号	※受理	
第5条第1項関係	特定施設の種類	65 酸又はアルカリによる表面処理施設	※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	備考	変更する特定施設の番号を記入 特定施設の排水系統等が変更になる場合は、その施設の番号を記入
	△特定施設の設備(有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。		有害物質使用特定施設でない場合には不要	
第7条第5項関係	有害物質使用特定施設の種類	_____		排水を東京湾に排出する特定事業場で記載要なので、当市では不要
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 9 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	A-05	
特定施設番号番号及び名称	65 酸又はアルカリによる表面処理施設	
型 式	R-100	
構 造	別紙参照(資料4)	この例では当初届出されている特定施設の排水システムが変更になったというもの 当初の設置届を確認し、内容にズレがないよう注意
主 要 寸 法	1,800mm×30,000mm (別紙参照)(資料4)	
能 力	エッチング能力 10,000m ² /日	
配 置	別紙参照(資料2)	
設 置 年 月 日	●年 ●月 ●日	
工事着手予定年月日	年 月 日	
工事完成予定年月日	年 月 日	
使用開始予定年月日	年 月 日	
その他参考となるべき事項		

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	A-05				
特定施設号番号及び名称	65 酸又はアルカリによる表面処理施設				
設置場所	別紙参照(資料1)				
操業の系統	別紙参照(資料6)		この例では当初届出されている特定施設の排水系統が変更になったというもの 当初の設置届を確認し、内容にズレがないよう注意		
使用時間間隔					
1日当たりの使用時間	24時間				
使用の季節的変動	なし				
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	① 苛性ソーダ(中和剤) 使用量: 100ℓ ② 塩酸 使用量: 200ℓ ③ 塩化第2鉄 使用量: 2,000ℓ				
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	10	15	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

変更前と変更後を並べて違いが分かるよう記入

変更予定日等を記入

工場又は事業場における施設番号	排水処理施設 (変更前)				排水処理施設 (変更後)				
処理施設の設置場所	別紙参照 (資料 2)				別紙参照 (資料 2)				
設置年月日	○年 ○月 ○日				年 月 日				
工事着手予定年月日	年 月 日				●年 ●月 ●日				
工事完成予定年月日	年 月 日				●年 ●月 ●日				
使用開始予定年月日	年 月 日				●年 ●月 ●日				
種類及び型式	排水処理装置 (資料4)				連続式排水処理装置 (資料 4)				
構造	別紙参照 (資料 4)				別紙参照 (資料 4)				
主要寸法	10,000mm×10,000mm×30,000mm				11,000mm×12,000mm×40,000mm				
能力	100m ³				100m ³				
処理の方式	中和・沈殿・濾過				中和・沈殿・濾過				
処理の系統	別紙参照 (資料 1 1)				別紙参照 (資料 1 1)				
集水及び導水の方法	別紙参照 (資料 1 1)				別紙参照 (資料 1 1)				
使用時間間隔									
1日当たりの使用時間	24時間				24時間				
使用の季節変動	なし				なし				
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	苛性ソーダ10kg 硫酸3kg 凝集剤10kg				苛性ソーダ10kg 硫酸5kg 凝集剤30kg				
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	量(m ³ /日)	30	30	40	40	30	30	40	40
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	汚泥100kg 業者委託処理				同左				
排出水の排出方法	公共下水道				同左				
その他参考となるべき事項									

変更箇所が分かるよう別紙に印等をつける

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
- 2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

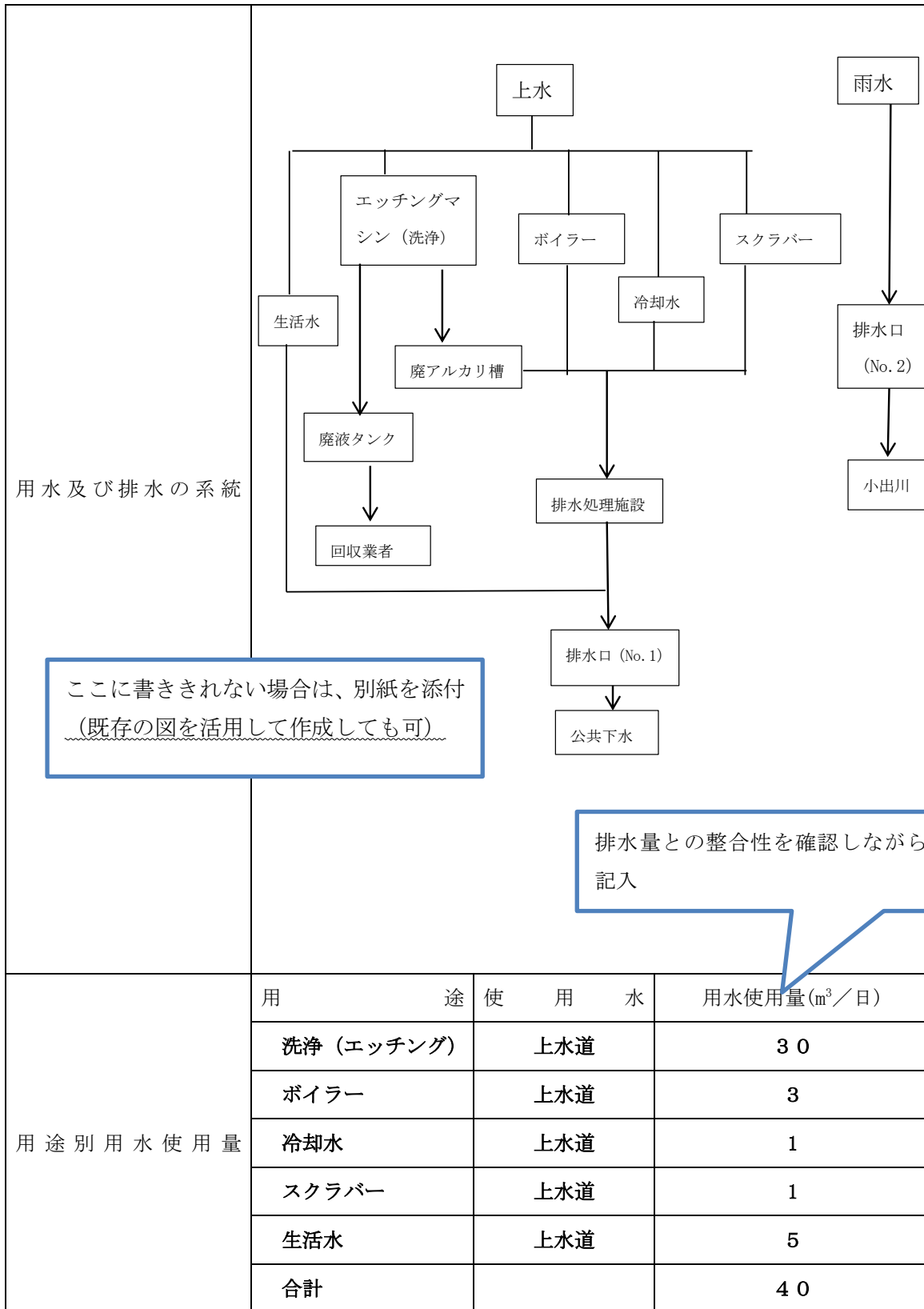
排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		排水口 No. 1 (公共下水)		排水口 No. 2 (雨水)	
種類・項目	排出水の汚染状態	通常	最大	通常	最大
排出水の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		30	40	0	
その他参考となるべき事項		放流先の変更なし			

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

放流先に変更がある場合には、変更前後がわかるように記入

用水及び排水の系統



別添 その他参考事項

添付するものに○

1 添付資料等一覧

添付	資料番号	資料の名称	備考
○	資料1	工場案内図	
○	資料2	特定施設等・汚水等の処理施設及びこれらに関連する主要施設の配置図	
	資料3	有害物質使用特定施設等に係る設備配置図	
○	資料4	特定施設等の構造図・仕様書・カタログ類	
	資料5	有害物質使用特定施設等に係る設備の構造図・仕様書・カタログ類	設備本体、配管等及び排水溝等の構造図
○	資料6	特定施設等を含む操業の系統	
○	資料7	用水及び排水の系統図	
	資料8	有害物質の搬入搬出系統図	
	資料9	使用する原材料等の成分表・MSDS等	
	資料10	汚水等の処理施設の構造図・仕様書・カタログ類	
○	資料11	汚水等の処理の系統	
○	資料12	汚水等の処理施設の設計計算書	

必ず届出理由を記入

2 届出理由

老朽化に伴う排水処理施設の変更

3 他法令による許可・届出の状況

県生活環境の保全等に関する条例	不要・未 了 ・完了
下水道法	不要・未了・完 了
騒音規制法	不要 ・未了・完了
大気汚染防止法	○

今回変更する特定施設を含む事業場内の、全ての特定施設について記入

4 特定施設一覧表

施行令別表第1の番号	特定施設の名称	今回届出後の台数
65	酸又はアルカリによる表面処理	2台

5 特定事業場の概要等

資本金	4,000万円	従業員数	50人	業種(細分類)	金属表面処理加工
主要製品	プリント回路基盤			操業時間	24時間
用途地域	工業専用地域	敷地面積	4,000㎡	建物面積	2,000㎡
担当部課係	製造部	担当者	○○	電話番号	0467-●●-●●●●

都市計画法による用途地域を記入